

モチベーションを向上させる 風通しの良い風土づくり

1 企業名	九州教具㈱	
2 代表者	代表取締役社長 船橋 修一	
3 所在地	大村市桜馬場 1丁目214-2	
4 業種	オフィス機器・オフィス サプライ、ビジネスホテ ル運営 他	
5 男女別正社員数	男性：65名 女性：31名	
6 女性が働いている部門	全て（営業職、メンテナンス職、WEB製作、事務職、ホテルフロント、レストラン、客室清掃、ウォーターネット製造、ウォーターネット営業）	
7 女性活躍に取り組むきっかけ	<p>平成15年にISO14001認証取得に自社で取り組んだ際、グループリーダーに一般職の女性を抜擢。その女性の組織のまとめ方、実績作りが社内に好影響をもたらし、重要なプロジェクトに女性の力を発揮してもらいたいと考えるようになった。</p> <p>平成20年に私生活と仕事の両立支援スローガン「楽しい生活、しっかり仕事、ひとりひとりが主役です」を社内公募により決定。半日有休取得の推進や、育児休業取得女性100%の維持、ホテル事業部における子育て中の社員の交流グループ組織化と活動支援、会社周年事業実施のプロジェクトを女性に任せるなど、縦組織にとらわれず、力の発揮できる場を設けた。</p>	
8 女性活躍の取組内容		
(1)女性社員の募集・新規採用	全ての職種において女性の採用枠を男性と同じように設けており、賃金も男女同一としている。	
(2)女性の職域拡大	同じ職域にあってもより高度な判断を伴う業務に従事できるよう、業務内容や決裁ルートを見直すなどして幅を広げてチャレンジできる体制を整えている。	
(3)女性の管理職登用	社内の役職は立候補制をとっており、男女関係なくチャレンジが可能。また、組織縦断のワーキンググループや短期のプロジェクトリーダーに任命し、経験を積んでもらうよう働きかけている。	
(4)継続就業	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク・ライフ・バランスに関する調査を実施して、その結果を基に両立支援の体制を整えた。 ・育児休業取得予定者への個別面談、復職前の面談により就業継続を支援している。 	
(5)労働環境整備・風土改善	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇の時間単位での取得や育児のための短時間勤務利用の促進。 ・重量物の納品業務は外注したり、AT車を導入して女性にも営業職やメンテナンス職が負担無く行えるよう配慮している。 ・外部研修の機会も、男女同一としている。 	
(6)その他	男性社員にも女性活躍を推進する職場づくりをきっかけとして自身のワーク・ライフ・バランスについても関心が高まっている。	
9 取組の結果・効果	<p>「平成18年均等推進企業長崎労働局長賞受賞」「平成22年仕事と子育て両立支援企業表彰」「平成27年ながさき女性活躍推進会議企業表彰大賞受賞」などにより、「女性が働きやすい職場」として社内外のイメージが定着。求人活動に効果が現れ始めており、ポジティブ・アクションへの取組が進んでいることを理由に、他社へ転職した社員の再入社や派遣社員の入社希望者が増加。</p>	
10 女性従業員の女性活躍に係る“声”	<ul style="list-style-type: none"> ・育児休業を終え、復職してから仕事がさらに楽になった。 ・リーダーとして最初は不安で悩むこともあり、組織をまとめる難しさも経験したが、達成感を味わうことができた。 ・ライフスタイルに合わせた支援を会社がしてくれるので、やりがいをもって仕事に打ち込める。 	
11 女性活躍に係るアピールポイント	「制度」はすぐに作れるが「風土」を変えていくには時間がかかる。まずできることから一歩ずつ、一律ではなくひとりひとりの状況に配慮しながら進めていくことが肝要だと考えている。	
過去の取組事例紹介（H28.3月）はこちらから http://nagasaki-joseikatsuyaku.net/member/q-bic/		